

東京新聞・東京中日スポーツ杯争奪
第43回東京都小学生バレーボール選手権大会
東京都大会競技要項

主 催	公益財団法人東京都バレーボール協会 / 東京都小学生バレーボール連盟 / 東京新聞・東京中日スポーツ
後 援	東京都教育委員会
協 賛	東洋水産株式会社 / 株式会社 ミカサ
主 管	東京都小学生バレーボール連盟 東京新聞・東京中日スポーツ杯実行委員会

1. 大会の趣旨

- ① 教育的な環境のもとにバレーボールを通じて、児童相互の親睦交流をはかる。
- ② バレーボールによって、小学生の体力向上と体力養成に務め、心身共に健全な体づくりをする。
- ③ 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレイを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。

2. 開催期間・会場

10月	23日(日)	淑徳SC中等部・高等部(1面)東京女子学院中学・高等学校(2面) 駿台学園中学・高等学校(2面)福生市中央体育館(2面)
10月	30日(日)	都立青井高等学校(1面)東京立正中学・高等学校(1面)
11月	6日(日)	小豆沢体育館(2面)

3. 参加資格

- ① 令和4年9月1日現在、都内及び近隣県の国・公・私立の小学校および各種学校に在籍している平成22年4月2日以降に生れた児童であること。
- ② 令和4年9月1日までに、公益財団法人日本バレーボール協会の個人登録規程に基づき、選手登録を済ませていること。
- ③ 東京都小学生バレーボール連盟各支部(ブロック)予選の結果、各支部長の推薦したチームであること。
- ④ ③に相当するチームで都大会に出場の場合、登録された同一団体に限り再エントリーすることができる。

4. チーム編成

チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名(内1名以上は成人であること)、選手14名以内とする。

成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっていると東京都大会実行委員会が認めたもの。

ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名押印した者に限る。(MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)

5. 競技規則

令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を用いる。

6. 競技方法

男子16チーム(シード2含む)・女子40チーム(シード4含む)・男女混合6チーム参加によるトーナメント戦。

7. 審判員

公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員

8. 使用球

円周63.0±1.0cm 重量210±10g (ミカサボール V400W-L)

9. 表彰

第1位	東京新聞杯・メダル・賞状・ボール
第2位	盾・メダル・賞状・ボール
第3位	盾・メダル・賞状・ボール <u>(※男女混合のメダルはなし)</u>

10. 申し込み方法

支部大会の結果、各支部長の推薦を受けたチームは、所定の大会参加申込書を担当競技委員に送る。
また、大会参加費は当日会場で支払う。

11. 代表者会議ならびに抽選会

① 日時 令和4年10月13日(木) 午後7時00分

② 方法 競技委員及び常任理事による代理抽選をおこなう

③ 提出物 (1) 提出物

メールで送信(各支部競技委員に予選会中に送る)

参加申込書(エクセルファイル=都小連HPからダウンロードして使用)

JVA-MRSチーム加入選手一覧表

チーム写真(2メガまでにする)※必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする

男女混合の申込は男子の学年に○をすること

送り先 各支部競技委員

メールの件名に、支部名 チーム名、男・女・混合

例) 第1支部 東京JVC(女)

(2) 大会当日に提出

参加費 6000円

参加申込書にあるオーダー表を切って、当日の最大試合数枚を競技受付に提出すること。また、2日目と3日目も提出すること。

12. その他

① 大会期間中に選手が負傷したとき、スポーツ傷害保険の適用を受けるので各チームで加入していること。

② 大会参加までに、選手は健康診断を済ませ、競技出場に支障のないようにすること。

③ 監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。

監督は成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者一次・二次講習会受講者か、公益財団法人日本スポーツ協会認定のスタートコーチ(バレーボール)以上(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)のいずれかの資格を持っている者でなければならない。又、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。

④ 本大会男子上位2チームと女子上位4チーム、男女混合上位2チームは、関東大会へ推薦する。
(関東大会には日本スポーツ協会認定資格が必要になります。)

⑤ 各チーム公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。また、男女で出場するチームは別々に1名帯同させること。

⑥ 新型コロナ感染症の予防として、感染予防ガイドラインのもとに毎日の検温と健康チェックを怠らないこと。また、日常生活において、手洗いや手指の消毒などをこまめに行うこと。

⑦ 東京都の新型コロナウイルスの感染状況により大会を中止とする場合がある。

⑧ 応援者人数は14名までとする※帯同役員を含む

13. 本大会に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟 競技委員長 今泉 武志

携帯電話 090-5334-5805

e-mail: imaizumi@tokyo-sva.com